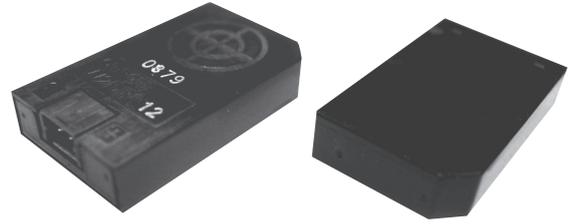


形 W2DR-12 誘導磁界検知センサ OMRON

■特長

- 外部からの誘導磁界を検知【高感度タイプ】。
- 当社近接スイッチTL-PP153が搭載された遊技機に最適。
- 直流2線式出力で、漏れ電流の監視によって断線検知が可能。



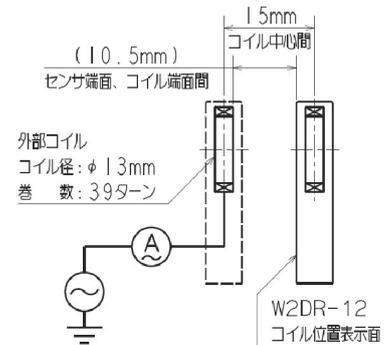
■形式基準

- 形 W2DR - 12
- ① 誘導磁界検知センサを表す
 - ② シリーズ名を表す

■仕様

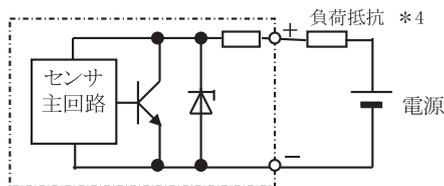
項目	定格/性能
感度(*1)	実効値 1.6 mA以上 (1130 kHzにて)
電源電圧	DC12 V±10%、DC15 V±10%、DC18 V±10%、DC24 V±10%
漏れ電流(*2)	0.2~1.0 mA
残留電圧(*3)	電源電圧DC12 V時:5.4~7 V、電源電圧DC15 V時:5.4~7 V 電源電圧DC18 V時:5.4~7 V、電源電圧DC24 V時:5.4~7 V
負荷抵抗	電源電圧DC12 V±10%時:680 Ω(-5%)~1.1 kΩ(+5%) 電源電圧DC15 V±10%時:1.1 kΩ(-5%)~1.6 kΩ(+5%) 電源電圧DC18 V±10%時:1.5 kΩ(-5%)~2.2 kΩ(+5%) 電源電圧DC24 V±10%時:2.2 kΩ(-5%)~3.6 kΩ(+5%)
動作形態	誘導磁界検知時 : 出力トランジスタON 誘導磁界非検知時 : 出力トランジスタOFF
周囲温度	動作時:-10~60℃(ただし氷結、結露なきこと) 保存時:-20~70℃(ただし氷結、結露なきこと)
周囲湿度	25~85%RH

*1. 感度とは、下図のように外部コイルにより誘導磁界を発生させ、必ず検知状態となるときのコイルに流れる電流を意味します。



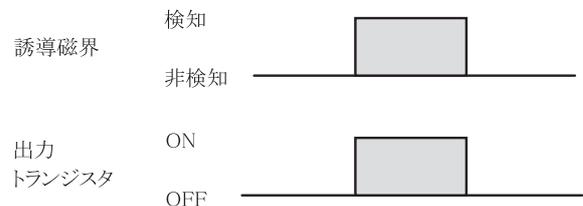
- *2. 漏れ電流とは、出力トランジスタOFF時誘導磁界検知センサに流れる電流を意味します。
*3. 残留電圧とは、出力トランジスタON時誘導磁界検知センサの両端+-端子間の電圧を意味します。

■出力段回路図



*4 負荷抵抗は+側、-側どちらにも接続可能です。

■動作チャート



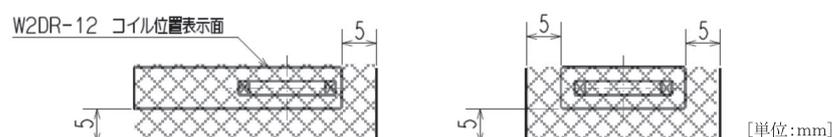
■使用上の注意

(1) 設置方法について

本センサを遊技機に取付ける場合は、コイル位置表示面を誘導磁界発生源の方向に向けてご使用ください。

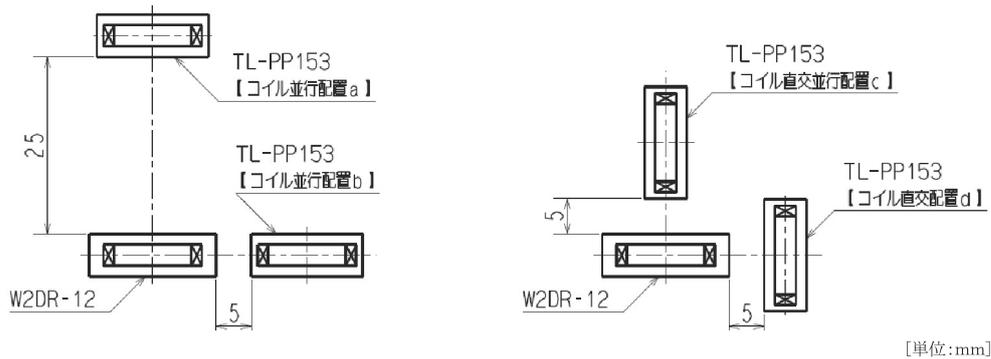
(2) 周辺金属の影響

本センサの周囲に金属体を配置すると検知性能が著しく変化する場合があります。下図に示すハッチング部、及びコイル位置表示面の前面には金属体を配置しないでください。

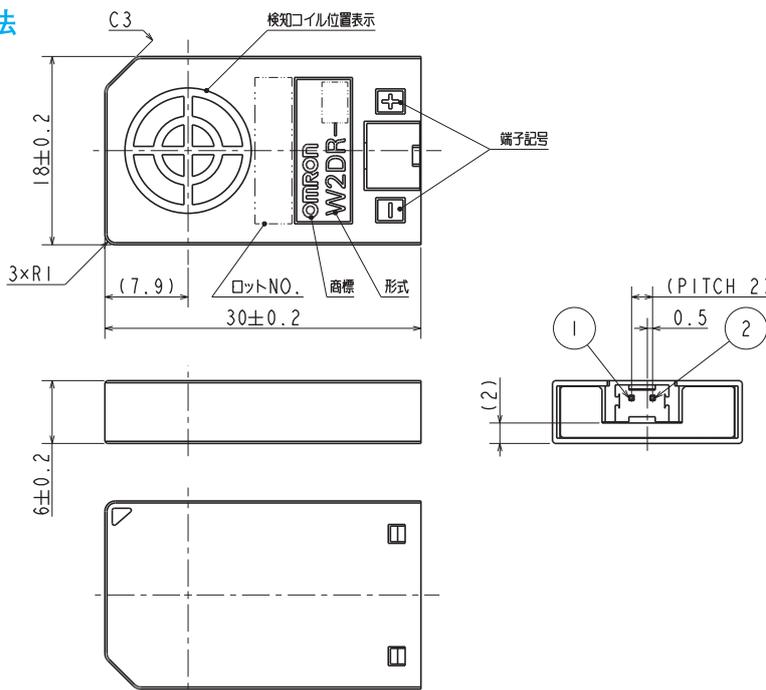


(3) 貫通型近接スイッチとの配置

本センサを当社貫通型近接スイッチ付近で使用される場合は、下図の値以上に距離を離してご使用ください。



■外形寸法



注記 1. 端子No. と端子記号の関係を以下に示す。

コネクタ端子No.	端子記号
1	-
2	+

- コネクタ部に適合するハウジングは日本モレックス合同会社製 形51065-020シリーズまたは形54700-021とする
- 形式末尾[...]内はシリーズ名を表示する。
- ロットNo. は、図中指定位置に4桁で表示する。

*指定無き寸法公差はIT16とする。 [単位:mm]

- 本製品について通常予想される故障発生を考慮した貴社製品の安全設計を行ってください。
- 当社の定めた仕様、保管、廃棄等に関する諸条件（本製品の取扱説明書、カタログ・仕様書等に記載された注意書き、警告を含む）を厳守ください。
- 本製品の欠陥が生命、身体への危害や物的損害を発生させる恐れのある強い製品（原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器等）等、特に安全性が要求される用途への使用をご検討の場合は、定格・性能等に対して余裕を持った使い方やフェールセーフ等の安全対策へのご配慮をお願いします。
- 万一、本製品の不具合に起因して貴社製品が事故を起こした時は、当社営業担当者まで直ちにご連絡ください。

オムロン アミューズメント株式会社

本 社 〒491-0201
愛知県一宮市奥町字野越46番地
TEL 0586-62-7292

東京オフィス 〒108-0075
東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル7F
TEL 03-6718-3674